

が差し引かれ、残りの4万円が支給されています。実際には二人で暮らしているのに、一人分の生活基準で暮らしていることになります。今、娘は奨学金を受け、大学に通っています。娘が大学に入る前は、二人で7万円ぐらいの保護がありましたが、昨年4月より娘の分がうち切られ、3万円がカットされました。一昨日、届いた通知には、今年2月の保護費はさらに少なく、3万円と書いてありました。理由はわかりません。娘が18歳になるまでは、母子手当の支給がありましたが、それも今はありません。

娘の授業料は年間約100万円で、奨学金は年間60万円。足りない分は、月に3〜4万円を収入の中からまわしています。家賃は二人世帯のときの上限の52,000円のアパートに住んでいますが、娘の保護が打ち切られた今、一人世帯上限分の42,000円の家賃のところに引っ越すよう、毎月、指導されています。公共の住宅は不便なところが多く、私の通勤や娘の通学が困難です。一般のアパートでも、42,000円の家賃では、不便な場所かワンルームになります。

現在、約14万円の収入のうち、家賃・光熱費・授業料の合計が約12万円、残りの2万円で食費や日用品、病院代をまかなわねばなりません。

夫の出所は、あと1〜2年後に迫っており、身の安全のためには転居しなければなりません。今年48歳になる私は、転居し、新たに職を探せるかどうかわかりません。転居しなければ、出所した夫がいつ来るかもわからない緊張感の中で暮らさなければいけません。

何度も「もう息子のところへ行きたい」と思いましたが、それを止めたのは娘の存在です。娘の心のケアをして、しっかり学校へ行かせてやるのが、私の償いだと思います。娘を月に一度のカウンセリングに連れていく5,000円の交通費も苦しい生活の中からやりくりしました。今まで生活保護以外の助けは、給付金もお見舞い金も、補助金も何もありません。

私は、生活のために働くことで精いっぱい、自分のケアが後回しになったせいか、今も涙が止まらなくなる時があります。乳母車に乗った男の子の赤ちゃんを見たとき、黒いランドセルを見たとき、学生服の後ろ姿を見たとき……。涙のスイッチはいたるところにあります。

娘もこんな思いをしながら、それでも希望を持って大学に通っているのかと思うと、せめて、普通の暮らしをさせてやりたいと思います。

犯罪被害者給付金制度は、自分が尽くした父親の手によって命を絶たれた息子を被害者と認めてもらえな

いのでしょうか。親族間ということで、一律にすべて排除されてしまうというのは、あまりにも切ないです。せめて息子に立派なお経をあげてやりたい。せめて、娘にコートを買ってやりたいと思います。

事件後なおも、ずっと苦しみ続けなければならない被害者や被害者遺族に、救いの手が差し伸べられますように、充実した制度が作られていきますように、切にお願いいたします。ありがとうございました。

基調報告 2

岡本真寿美

仕事もプライベートも充実した毎日を暮らしていたある日のこと、加害者は同僚の女性に好意を抱き、交際を求めたが断られました。そしてうまくいかないのは私のせいだと因縁をつけられ、いきなり体にガソリンをかけられ、火をつけられ、90パーセントの大火傷を負わされました。加害者は「俺、警察に捕まりたくないからタバコの火で引火したと言え。いいな」と言ってきました。やっと、病院へ運ばれたものの、先生は両親に「娘さんは一週間待てばいいでしょう。一応覚悟しておいてください」と告げられました。先生、家族の努力と願いで意識は取り戻すことはできたけれど、目を開けることも、話をすることもできませんでした。ただ人の声、足音を聞き取ることが私にとって唯一の望みでした。

その後、元の体に戻していくには皮膚が必要なため、兄や父は私に何も言わず皮膚提供手術を行っていました。家族も犠牲にしまい、私は自分を責めるばかりでした。自分の皮膚をとっては移植手術をくりかえし、治療とリハビリの猛特訓をつづけ、先生の支えもあり、やっと立てるようになった頃、刑事裁判が始まりました。

証人尋問に立つか迷っていた時、「加害者が一生面倒みるから俺と結婚してくれ」と言って罪を軽くしようとしていることを検察の方より聞き、私は、裁判所へ行きました。私は裁判官に「もし、あなたの娘、息子が何もしていないのに、こんな体にさせられたらどう思いますか。そここのところよく考え刑を下してください」と短パン、タンクトップ姿で言いました。求刑7年、判決6年。それは納得できない判決でした。その一方、加害者の親は、「息子は20歳までしか育てていけませんので後は知りません」と言って開き直り、家も他人に売り、行方をくらましたままです。

入退院の日々で、後遺症との闘いが続く中、一生懸命、治療して下さり先生には感謝しています。その一方で、医療費の問題でとても苦しめられました。事件